

平成29年

第3回市議会定例会 報告第8号

平成28年度一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構
決算の報告について

一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構の平成28年度決算を
別紙のとおり報告する。

平成29年9月1日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

(根拠規定)

地方自治法第243条の3第2項

〔 自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日 〕

1 事業の概要

当機構は、平成29年3月31日をもって、第8期事業年度を終了した。

「函館国際水産・海洋都市構想」が策定されてから14年が経過し、その理念に基づき、事業の推進に努めてきた。特に設立3年目を迎えた函館市国際水産・海洋総合研究センターが中核施設となって、今日まで積み重ねてきた産学官連携の各種取り組みが実り始め、地域と学術研究機関の連携に関わる事業について、大きな成果を得た1年となった。活動の柱として掲げている（1）運営に関する事業（評議員会・理事会・委員会等の開催）、（2）水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業、（3）地域と学術研究機関の連携に関わる事業、（4）観光と学術研究機関の融合に関わる事業、（5）水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業、（6）水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関する事業、（7）函館市国際水産・海洋総合研究センターの指定管理者事業、（8）その他公益目的を達成するために必要な事業に基づいて、様々な事業を実施した。

主な事業としては、函館市国際水産・海洋総合研究センターの指定管理者として、施設の管理運営を行うとともに、入居機関との共同研究事業の提案に向けて、調査業務やコーディネイト業務を行った。特に、当機構が事業管理機関として、センター入居機関等との共同研究事業として、平成27年度に採択を受けた戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）は、事業実施2年目を迎え、初年度において製作した計量魚群探知機を漁船に搭載し、2度の実証試験を実施したほか、実験により収集されたデータの解析を行い、漁場マップを作成するなど、計画どおりに研究開発が行われ、事業の進捗と管理業務を推進した。

また、海洋研究センターの入居機関で構成する共同研究チームによる「マコンブ研究プロジェクト」事業は、コンブ育成環境のモニタリング技術の実証や安定したコンブ養殖事業の実現に向けて、国等の競争的資金の獲得を目指した取り組みを進めてきた。このような取り組みを進めてきた中で、地域と学術研究機関の連携に関わる事業では、5月に「イカ資源の評価と予測に関する講演会」を開催したところ約180名もの参加があり、近年のイカ漁の不漁について、関心の高さが窺われた。

水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業では、7月に市民参加型イベント「マリンフェスティバル2016」を2日間にわたり開催し、約5,500名の市民および観光客の来場があった。1月には、これまでに市民を対象に行ってきた海藻おしば教室の作品を一同に集めて、海藻おしば作品展を開催した。3月には、海洋研究センターの入居機関による成果発表会として「函館国際水産・海洋都市構想シンポジウム」を開催し、研究成果発表やポスターセッションを実施した。

水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業では、5月のマリンバイオテ

テクノロジー学会大会における市民向けの講演会の開催をはじめ、11月には、東アジアを中心に国内外の研究者が集い、第10回アジア水産音響学会が海洋研究センターで行われ、運営等に協力した。

観光と学術研究機関の融合に関わる事業では、第10回函館イカマイスター養成講習会および認定試験を当機構が主催、事務局として実施し、新たに48名のイカマイスターが誕生し、累計698名となった。

最後に、水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関する事業では、函館市内の経済団体や水産関係団体からの強い要望を受け、4月から当機構内に「函館頭足類科学研究所」を設置し、北海道大学桜井泰憲名誉教授が所長に就任し、イカを中心とする様々な魚種の生態・資源研究をはじめ、資源変動の解明と将来予測、資源の持続的利用に貢献するための研究を推進した。また、平成27年度から配置されている浜廻りコーディネーターにより、道南地域における漁業現場での様々な諸課題に対処すべく、積極的な情報収集を行うとともに、学術研究機関との連携により課題解決に向けた取り組みを行った。さらに、沖縄県をフィールドとして、JFEエンジニアリング(株)が行っているナマコの養殖技術研究開発事業についても、当機構の共同研究事業として協力し、浜廻りコーディネーターが技術指導等を実施した。

その他、海洋研究センターの視察対応、各種ラジオ番組等への出演、パンフレット等の発行などを随時行い、函館国際水産・海洋都市構想の取り組みを広く広報したほか、当機構のホームページにより、地域のための水産・海洋に関する情報や産学官連携の取り組みについて情報発信を行った。

2 事業の実施状況

(1) 水産・海洋に関する学術研究機関の集積、地域と学術機関の連携および調査研究に関わる事業

定款第4条第1項第1号、第2号、第5号に掲げる事業は、次により行った。

ア 水産海洋関係機関に対する市と連携した誘致活動

○国立研究開発法人などの研究機関や民間企業の誘致および情報交換を行った。

(14件)

イ 水産・海洋分野の学会、講演会などの開催支援

【学会・講演会などの開催状況】

名称	開催場所	実施内容
北洋シンポジウム	国際水産・海洋総合研究センター	北海道新幹線の開業を記念し、津軽海峡の水産資源の現状と今後の展開をテーマに青函の研究者40名が参加して開催
平成28年度イカ資源の評価と予測に関する講演会	国際水産・海洋総合研究センター	イカの生態や近年の資源動向、資源量と漁獲の関係および北海道および太平洋域における調査結果などについて講演会を開催した。

マリンバイオテクノロジー学会市民講演会	国際水産・海洋総合研究センター	広島大学教授 長沼毅氏を講師に「超ディープな深海マリンバイオ」と題した市民講演会を実施
フードビジネス支援セミナー	国際水産・海洋総合研究センター	北海道食品機能性表示制度（ヘルシーD o）の取り組みや動向。輸出拡大へ向けた取り組みについてのセミナーを開催
経産省エネルギーミックス講演会	国際水産・海洋総合研究センター	「資源のない日本，将来のエネルギーの姿に関する講演 i n 函館」と題した講演会
アジア水産音響学会・シンポジウム	国際水産・海洋総合研究センター	アジア圏における水産音響研究の情報交換，共同研究の場として開催。世界各国から100名の研究者が参集した。また「音で海を探る」と題した市民講演会を実施
日本食品衛生学会学術講演会	函館国際ホテル	「食料基地北海道における食の安全とバリューチェーン」と題した公開シンポジウムにおいて、「函館のイカはなぜ美味しいーその生態と鮮度保持」と題して講演

ウ 国などに対して地域の学術研究機関と連携した事業提案および事業実施

○農林水産省や経済産業省へ3件の事業提案を行った。

○経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業として採択された「沿岸域の漁場管理を漁業者自らが行うための漁場情報速報システムの構築」について，管理法人として事業を実施した。

(2) 観光と学術研究機関の融合に関わる事業

定款第4条第1項第3号に掲げる事業は，次により行った。

【主な開催事業】

名称	開催場所	実施概要
科学祭オーシャンナイト	国際水産・海洋総合研究センター	はこだて国際科学祭の大人向けプログラム「科学夜話」の一環として「昆布」をテーマに講演，意見交換を行った。
カルチャーナイトへの参画	国際水産・海洋総合研究センター	函館市内の文化・教育・民間施設を夜間に開放するイベントへ参画し，施設を開放
イカマイスター養成講習会・認定試験	国際水産・海洋総合研究センター ほか	函館市の魚である「イカ」について，その生産・流通・加工・販売・料理法を熟知し，地域ブランドの強化，観光業への貢献などを目的に実施した。

※ このほか，国際水産・海洋総合研究センターに対して99件（1，537名）の視察があった。

(3) 水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業

定款第4条第1項第4号に掲げる事業は、次により行った。

【主な開催事業】

名称	開催場所	実施概要
くじらフェスティバル	国際水産・海洋総合研究センター	鯨肉の食文化を見直す機会として、「食べる」「遊ぶ」「学ぶ」をコンセプトに開催される本事業への開催支援を行った。
日本さかな検定	国際水産・海洋総合研究センター	日本さかな検定協会による検定が、北海道新幹線開業を記念して函館で初めて開催された。
函館マリンフェスティバル 2016	国際水産・海洋総合研究センター	水産・海洋に親しむ市民参加型イベントとして開催。ヨットの試乗体験や水産海洋に関する教育プログラム、海のサポーターなどによるものづくり体験コーナーなどを実施した。
海藻おしば作品展	国際水産・海洋総合研究センター	海藻サークルがこれまで行った「海藻おしば教室」での作品を一同に集めた作品展を開催した。
函館国際水産・海洋都市構 想シンポジウム	国際水産・海洋総合研究センター	海洋研究センターに入居する学術研究機関や企業による取り組みや成果についての発表およびポスターセッションを実施した。
水産海洋に関する体験学習 などの受入れ	国際水産・海洋総合研究センター	小学校から高校まで5校を受入れ、体験学習などを行った。

(4) 広報に関わる事業

- ア 広報に関わる事業として、各種リーフレットの発行、ホームページの改訂
- イ ラジオや関係団体における講演等により、広く活動を周知

(5) 函館市国際水産・海洋総合研究センターの維持管理に関わる事業

- ア 函館市国際水産・海洋総合研究センターの指定管理者として、施設を維持管理

3 平成28年度 計算書類

(1) 貸借対照表

平成29年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,277,164	17,658,645	△ 381,481
未収金	30,233,367	35,755,285	△ 5,521,918
前払費用	726,847	806,195	△ 79,348
立替金	1,958,981	2,468,272	△ 509,291
仮払金	6,517	0	6,517
流動資産合計	50,202,876	56,688,397	△ 6,485,521
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	36,905,152	36,905,152	0
定期預金	94,848	94,848	0
基本財産合計	37,000,000	37,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	1,461,964	2,279,618	△ 817,654
その他固定資産合計	1,461,964	2,279,618	△ 817,654
固定資産合計	38,461,964	39,279,618	△ 817,654
資産合計	88,664,840	95,968,015	△ 7,303,175
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	15,526,234	17,822,875	△ 2,296,641
未払費用	2,999,565	2,189,012	810,553
未払消費税等	1,551,100	1,028,000	523,100
未払法人税等	262,700	209,700	53,000
預り金	140,315	30,281	110,034
短期借入金	29,000,000	35,000,000	△ 6,000,000
賞与引当金	850,586	616,172	234,414
流動負債合計	50,330,500	56,896,040	△ 6,565,540
2. 固定負債			
固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	50,330,500	56,896,040	△ 6,565,540
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	37,000,000	37,000,000	0
(うち函館市出えん金)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
指定正味財産合計	37,000,000	37,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(37,000,000)	(37,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	1,334,340	2,071,975	△ 737,635
正味財産合計	38,334,340	39,071,975	△ 737,635
負債及び正味財産合計	88,664,840	95,968,015	△ 7,303,175

(2) 正味財産増減計算書総括表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
ア 基本財産運用益			62,261		62,261
基本財産受取利息			62,261		62,261
収 益					
イ 事業収益	283,280	84,874,766			85,158,046
管 理 委 託 料		84,874,766			84,874,766
検 定 料 収 入	283,280				283,280
ウ 受取補助金等	34,303,350	200,000	15,130,000		49,633,350
国庫補助金収入	28,489,010				28,489,010
受取地方公共団体	1,790,000		15,130,000		16,920,000
補 助 金					
受取民間補助金		200,000			200,000
受取受託研究費	4,024,340				4,024,340
エ 雑収益	2,419	1,531	1,028		4,978
受 取 利 息	59	271	28		358
雑 収 益	2,360	1,260	1,000		4,620
経 常 収 益 計	34,589,049	85,076,297	15,193,289	0	134,858,635
(2)経常費用					
ア 事業費	34,812,782	84,480,722			119,293,504
学 術 研 究 機 関 の		2,501,286			2,501,286
集 積 事 業 費					
観 光 と 学 術 研 究 機 関	523,693				523,693
の 融 合 事 業 費					
水 産 ・ 海 洋 と 市 民 生 活	1,321,335	853,152			2,174,487
の 調 和 事 業 費					
広 報 に 関 わ る 事 業 費	264,729	1,606,241			1,870,970
戦 略 的 基 盤 技 術 高 度	28,557,097				28,557,097
化 支 援 事 業 費 支 出					
受 託 研 究 事 業 費 支 出	4,145,928				4,145,928
学 術 機 関 と 漁 業 と の		4,775,963			4,775,963
連 携 促 進 事 業 費 支 出					
国 際 水 産 ・ 海 洋 総 合		73,968,027			73,968,027
研 究 セ ン タ ー 維 持 管					
理 費 支 出					
水 産 ・ 海 洋 に 関 わ る 調		776,053			776,053
査 ・ 研 究 事 業					
イ 管理費			16,040,066		16,040,066
経 常 費 用 計	34,812,782	84,480,722	16,040,066	0	135,333,570
当 期 経 常 増 減 額	△ 223,733	595,575	△ 846,777	0	△ 474,935
2. 経常外増減の部					

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
経 常 外 収 益					0
経 常 外 費 用					0
当期経常外増減額					0
他 会 計 振 替 額	161,329	△ 1,008,106	846,777		0
税引前当期一般正味 財 産 増 減 額	△ 62,404	△ 412,531	0	0	△ 474,935
法 人 税 , 住 民 税 及 び 事 業 税	0	262,700	0	0	262,700
当期一般正味財産増減額	△ 62,404	△ 675,231	0	0	△ 737,635
一般正味財産期首残高	62,405	△ 264,940	2,274,510	0	2,071,975
一般正味財産期末残高	1	△ 940,171	2,274,510	0	1,334,340
II 指定正味財産増減の部					
基 本 財 産 運 用 益			62,261		62,261
一般正味財産への振替額			62,261		62,261
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
III 正味財産期末残高	1	△ 940,171	39,274,510	0	38,334,340

(3) 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

ア 公益目的事業会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
イ 事業収益	283,280	0	283,280
事業収益	0	0	0
検定料収入	283,280	0	283,280
ウ 受取補助金等	34,303,350	37,510,285	△ 3,206,935
受取国庫補助金	28,489,010	35,755,285	△ 7,266,275
受取地方公共団体補助金	1,790,000	1,755,000	35,000
受取民間補助金	0	0	0
受取受託研究費	4,024,340	0	4,024,340
エ 雑収益	2,419	380,098	△ 377,679
受取利息	59	18	41
雑収益	2,360	380,080	△ 377,720
経常収益計	34,589,049	37,890,383	△ 3,301,334
(2) 経常費用			
ア 事業費	34,812,782	38,311,209	△ 3,498,427
観光と学術研究機関の融合 事業費	523,693	670,925	△ 147,232
旅 費 交 通 費	35,300	39,800	△ 4,500
通 信 運 搬 費	17,880	27,236	△ 9,356
消 耗 品 費	72,864	140,289	△ 67,425
印 刷 製 本 費	64,800	109,609	△ 44,809
賃 借 料	82,838	77,330	5,508
諸 謝 金	240,000	265,000	△ 25,000
租 税 公 課	7,999	8,832	△ 833
手 数 料	2,012	1,512	500
雑 費	0	1,317	△ 1,317
水産・海洋と市民生活の調和 事業費	1,321,335	1,511,504	△ 190,169
旅 費 交 通 費	70,780	115,569	△ 44,789
通 信 運 搬 費	14,742	4,890	9,852
減 価 償 却 費	62,404	74,886	△ 12,482
消 耗 什 器 備 品 費	0	60,480	△ 60,480
消 耗 品 費	143,511	325,805	△ 182,294
印 刷 製 本 費	64,800	322,056	△ 257,256

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
燃 料 費	1,226	867	359
賃 借 料	6,264	3,600	2,664
委 託 費	167,400	150,120	17,280
保 険 料	133,500	86,800	46,700
諸 謝 金	448,340	229,670	218,670
広 告 料	32,400	0	32,400
手 数 料	16,216	11,100	5,116
車 両 関 係 費	26,784	24,261	2,523
管 理 運 営 費	45,468	32,400	13,068
雑 費	87,500	69,000	18,500
広報に関わる事業費	264,729	255,657	9,072
印 刷 製 本 費	260,280	251,100	9,180
広 告 料	3,909	3,909	0
手 数 料	540	648	△ 108
戦略的基盤技術高度化支援事業費	28,557,097	35,873,123	△ 7,316,026
給 料	0	2,114,385	△ 2,114,385
諸 手 当	0	38,000	△ 38,000
法 定 福 利 費	0	81,652	△ 81,652
旅 費 交 通 費	874,920	1,713,400	△ 838,480
通 信 運 搬 費	15,350	2,340	13,010
消 耗 品 費	8,629	0	8,629
印 刷 製 本 費	36,720	224,100	△ 187,380
賃 借 料	10,700	0	10,700
会 議 費	1,192	1,900	△ 708
諸 謝 金	35,600	50,600	△ 15,000
手 数 料	7,348	2,376	4,972
再 委 託 費	27,480,375	31,318,790	△ 3,838,415
間 接 経 費	86,263	325,580	△ 239,317
受託研究事業費	4,145,928	0	4,145,928
旅 費 交 通 費	1,461,277	0	1,461,277
通 信 運 搬 費	9,310	0	9,310
消 耗 什 器 備 品 費	256,284	0	256,284
消 耗 品 費	1,363,147	0	1,363,147
光 熱 水 費	5,220	0	5,220
賃 借 料	162,000	0	162,000
会 議 費	21,000	0	21,000
諸 謝 金	744,670	0	744,670
租 税 公 課	112,698	0	112,698
手 数 料	7,508	0	7,508

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
雑 支 出	2,814	0	2,814
経常費用計	34,812,782	38,311,209	△ 3,498,427
当期経常増減額	△ 223,733	△ 420,826	197,093
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
他会計振替額	161,329	345,940	△ 184,611
当期一般正味財産増減額	△ 62,404	△ 74,886	12,482
一般正味財産期首残高	62,405	137,291	△ 74,886
一般正味財産期末残高	1	62,405	△ 62,404
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
(2) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1	62,405	△ 62,404

イ 収益事業等会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	0	0	0
イ 事業収益	84,874,766	79,939,125	4,935,641
事業収益	84,874,766	79,939,125	4,935,641
ウ 受取補助金等	200,000	200,000	0
受取民間補助金	200,000	200,000	0
エ 雑収益	1,531	20,781	△ 19,250
受取利息	271	5,991	△ 5,720
雑収益	1,260	14,790	△ 13,530
経常収益計	85,076,297	80,159,906	4,916,391
(2) 経常費用			
ア 事業費	84,480,722	79,973,962	4,506,760
学術研究機関の集積事業費	2,501,286	1,898,296	602,990
旅 費 交 通 費	1,915,070	1,546,730	368,340
通 信 運 搬 費	15,531	6,574	8,957
消 耗 品 費	50,284	0	50,284
租 税 公 課	43,882	29,017	14,865
図 書 新 聞 費	219,996	207,232	12,764
会 議 費	216,980	107,123	109,857
手 数 料	4,660	1,620	3,040
車 両 関 係 費	24,883	0	24,883
諸 会 費	10,000	0	10,000
水産・海洋と市民生活の調和事業費	853,152	858,270	△ 5,118
旅 費 交 通 費	107,240	174,604	△ 67,364
通 信 運 搬 費	8,740	8,073	667
消 耗 品 費	153,645	90,020	63,625
修 繕 費	17,577	0	17,577
印 刷 製 本 費	204,660	193,212	11,448
会 議 費	16,000	65,563	△ 49,563
広 告 料	21,600	0	21,600
諸 謝 金	263,150	294,430	△ 31,280
租 税 公 課	43,518	28,804	14,714
手 数 料	2,904	3,564	△ 660
車 両 関 係 費	14,118	0	14,118
広報に関わる事業費	1,606,241	727,096	879,145

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
印 刷 製 本 費	804,600	418,500	386,100
賃 借 料	88,252	88,252	0
委 託 費	652,320	194,400	457,920
手 数 料	1,728	2,376	△ 648
租 税 公 課	59,341	23,568	35,773
学術機関と漁業との連携促進事業	4,775,963	2,763,851	2,012,112
給 料	3,600,000	2,100,000	1,500,000
諸 手 当	49,200	57,527	△ 8,327
法 定 福 利 費	578,373	338,265	240,108
福 利 厚 生 費	7,038	0	7,038
消 耗 品 費	82,613	28,049	54,564
租 税 公 課	129,939	63,851	66,088
手 数 料	6,264	2,052	4,212
車 両 関 係 費	322,536	174,107	148,429
国際水産・海洋総合研究センター維持管理費支出	73,968,027	73,726,449	241,578
給 料	20,803,170	15,638,468	5,164,702
諸 手 当	4,411,885	2,850,750	1,561,135
法 定 福 利 費	3,405,524	1,741,687	1,663,837
退 職 給 付 費 用	168,000	98,000	70,000
福 利 厚 生 費	78,345	89,145	△ 10,800
通 信 運 搬 費	291,120	299,367	△ 8,247
消 耗 什 器 備 品 費	645,704	8,517,112	△ 7,871,408
消 耗 品 費	1,128,033	3,663,486	△ 2,535,453
修 繕 費	91,584	374,220	△ 282,636
印 刷 製 本 費	247,437	149,042	98,395
燃 料 費	6,983	50,094	△ 43,111
光 熱 水 費	10,882,986	8,509,125	2,373,861
賃 借 料	226,800	226,800	0
委 託 費	29,065,772	29,203,094	△ 137,322
諸 謝 金	0	59,310	△ 59,310
手 数 料	34,391	40,061	△ 5,670
租 税 公 課	2,126,394	1,774,428	351,966
車 両 関 係 費	348,737	360,976	△ 12,239
雑 費	5,162	81,284	△ 76,122
水産・海洋に関わる調査・研究事業	776,053	0	776,053
通 信 運 搬 費	140	0	140
消 耗 什 器 備 品 費	501,768	0	501,768
消 耗 品 費	96,884	0	96,884
光 熱 水 費	132,840	0	132,840
賃 借 料	20,088	0	20,088

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
租 税 公 課	5,601	0	5,601
手 数 料	972	0	972
車 両 関 係 費	17,760	0	17,760
経常費用計	84,480,722	79,973,962	4,506,760
当期経常増減額	595,575	185,944	409,631
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	△ 1,008,106	△ 1,131,240	123,134
税引前当期一般正味財産増減額	△ 412,531	△ 945,296	532,765
法人税, 住民税及び事業税	262,700	496,400	△ 233,700
当期一般正味財産増減額	△ 675,231	△ 1,441,696	766,465
一般正味財産期首残高	△ 264,940	1,176,756	△ 1,441,696
一般正味財産期末残高	△ 940,171	△ 264,940	△ 675,231
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
(2) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 940,171	△ 264,940	△ 675,231

ウ 法人会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	62,261	58,587	3,674
基本財産受取利息	62,261	58,587	3,674
イ 事業収益	0	0	0
事業収益	0	0	0
ウ 受取補助金等	15,130,000	15,165,000	△ 35,000
受取地方公共団体補助金	15,130,000	15,165,000	△ 35,000
エ 受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
オ 雑収益	1,028	778	250
受取利息	28	778	△ 750
雑収益	1,000	0	1,000
経常収益計	15,193,289	15,224,365	△ 31,076
(2) 経常費用			
ア 事業費	0	0	0
イ 管理費	16,040,066	16,009,665	30,401
報酬	0	0	0
給料	10,955,120	11,098,815	△ 143,695
手当	418,183	739,024	△ 320,841
法定福利費	2,176,493	1,678,325	498,168
退職給付費用	0	14,000	△ 14,000
福利厚生費	109,268	79,388	29,880
旅費交通費	195,050	121,419	73,631
通信運搬費	131,148	155,401	△ 24,253
減価償却費	755,250	755,250	0
消耗什器備品費	0	108,000	△ 108,000
消耗品費	45,141	44,214	927
修繕費	0	0	0
印刷製本費	9,742	4,320	5,422
図書新聞費	16,135	1,900	14,235
光熱水料費	129,019	156,668	△ 27,649
賃借料	207,720	181,760	25,960
諸謝金	0	0	0
会議費	96,000	81,500	14,500
交際費	30,000	51,684	△ 21,684
研修費	64,800	21,000	43,800
委託費	496,800	496,800	0
手数料	71,532	67,608	3,924
支払利息	46,797	56,479	△ 9,682
租税公課	17,828	21,050	△ 3,222

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
車 両 関 係 費		0	0
諸 会 費	68,040	68,040	0
雑 費	0	7,020	△ 7,020
経常費用計	16,040,066	16,009,665	30,401
当期経常増減額	△ 846,777	△ 785,300	△ 61,477
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
投資有価証券売却損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	846,777	785,300	61,477
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税, 住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	2,274,510	2,274,510	0
一般正味財産期末残高	2,274,510	2,274,510	0
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	62,261	58,587	3,674
(2) 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	62,261	58,587	3,674
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,000,000	37,000,000	0
指定正味財産期末残高	37,000,000	37,000,000	0
III 正味財産期末残高	39,274,510	39,274,510	0

(4) 財産目録

平成29年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金			
手許有高	71,127		
普 通 預 金			
北洋銀行函館中央支店	17,206,037		
未 収 金			
平成28年度サポイン事業補助金	28,489,010		
受託研究費	1,744,340		
定期預金受取利息	17		
前 払 費 用			
放送受信料	6,995		
Webサイト改修費用	382,320		
展示用水槽購入費	337,532		
立 替 金			
国際水産・海洋総合研究センター入居者使用 光熱水費	1,958,981		
仮 払 金			
平成28年度サポイン事業補助金返還金	6,517		
流動資産合計		50,202,876	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
利付国庫債券(5年)(北洋銀行函館中央支店)	36,905,152		
定期預金			
北洋銀行函館中央支店	94,848		
基本財産合計	37,000,000		
(2) その他固定資産			
什 器 備 品	1,461,964		
その他固定資産合計	1,461,964		
固定資産合計		38,461,964	
資産合計			88,664,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金			
国際水産・海洋総合研究センター光熱水費戻入	15,526,234		
未 払 費 用			
諸未払費用	2,999,565		
未 払 消 費 税 等			
期末納付額	1,551,100		
未 払 法 人 税 等			
期末納付額	262,700		
預 り 金			

科 目	金 額		
駐車場使用料等	33,000		
退職者社会保険料	107,315		
短期借入金			
北洋銀行函館中央支店 (平成27年度サポイン事業資金立替の為)	29,000,000		
賞与引当金			
6月期末手当	850,586		
流動負債合計		50,330,500	
負債合計			50,330,500
正味財産			38,334,340